

(平成30年度) 自己評価表

愛媛県立宇和島東高等学校(定時制)

学校番号

43

教育方針	人格の完成を目指して、敬愛・自律・進取の精神を培い、21世紀をたくましく生きぬく心身ともに健康な生徒の育成に努めます。	重点目標	地域を愛しつつ、多角的な視点で考え、広く社会に貢献できる教養人の育成
------	---	------	------------------------------------

領域	評価項目	具体的目標	評価	目標の達成状況	次年度の改善方策
自己実現	わかる授業・考える力が身に付く授業の実践	生徒の授業満足度100%	B	授業満足度のアンケート結果は、5点満点中4.9点であった。	生徒の自己実現がかなう履修選択ができるよう、時間割編成等を精査する。
		教員の研修・研究授業参加5回以上	A	全日制の授業参観を含め一人5回以上各種研修に参加できた。	他教科の授業も積極的に参観するなど、教員の資質向上を図る。
	学習習慣の確立	小テスト月1回以上	B	各教科で小テストに取り組んでいるが、回数については教科間で差があった。なお、教科とは別に全生徒対象の社会人基礎講座で小テストを年間9回実施した。	評価の在り方についてより一層考慮した小テストを実施するとともに、生徒の学習習慣の確立について、今後も粘り強く取り組む。
	希望進路の実現	進路指導講話3回以上	A	外部講師による講話を2回、進路課長による講話を2回実施した。	生徒に進路意識を深めさせ、将来に対して前向きな展望を持たせる指導をする。
		就職内定(正規採用)率100%、進学決定率100%	B	進学は100%。就職については現在80%である。	生徒の適性や能力に合った進路指導を行うため、担任、保護者、職業安定所との連携をより深める。
心身健康で豊かな心	基本的生活習慣の定着	出席率90%以上	A	出席率は90.0%である。	欠席の多い生徒が固定化してきているため、個別支援に力を入れる。
		挨拶の励行と式典での正装率100%	B	多くの生徒が、自発的な挨拶ができています。式典出席者の服装は概ね整っている。	挨拶や身だしなみは、人に好印象を与える大きなチャンスであることを理解させ、社会人としての基礎を身に付けさせる。

心身健康で豊かな心	自分を大切にし、他人のことを考えて行動できる生徒の育成	人権侵害・いじめ防止のための取組15回以上	A	人権侵害・いじめ防止のホームルーム活動、人権映画会、アンケートや面接の実施を行った。さらに、1年次にSSTやデートDV防止研修を行った。	S H R時に、人権意識を高める指導方法についても工夫する。
		生徒会・交通安全委員による挨拶運動週2回以上	A	毎週火・金曜日に実施している。	今後は、生徒会・交通安全委員に加え、学年(日直等)にも協力してもらい、挨拶運動を活性化させたい。
	一人一人の尊重及び悩み・トラブルの解消	正担任面接5回以上、副担任面接2回以上	B	全校面談2回、正担任面接4回、副担任面接2回実施した。	面談の質の向上を図るために研修などを検討したい。
	コミュニケーション能力・表現力の向上	生徒生活体験発表の指導の充実・県大会入賞(4位以内)	C	全校生徒が作文に取り組んだ。南予大会では、優秀賞を受賞したが県大会に出場することはできなかった。	全員に作文を書かせることはもちろんだが、県大会に出場できる内容と発表の仕方について工夫する。
魅力ある特別活動	生徒主体の学校行事	学校行事満足度100%	B	今年度はお月見会を新たに実施し、その他の行事においても生徒は概ね満足していた。	生徒がより主体的に活動し、自己有用感が高まるような学校行事の内容を工夫をしたい。
	部活動の充実	県定通総体参加率90%以上	B	県定通総体参加率は84.8%であったが、開設以来最も多くの生徒が参加した。	個人競技だけでなく、団体競技も充実させ、連帯感をより一層かん養したい。
		活動日週2回以上	A	バドミントン部、バスケットボール部ともにほぼ毎日活動している。文芸部は学校行事前後を中心に活動している。	団体競技について、毎日の部活動への参加率が高くないため、継続することの重要性を理解させたい。

※評価は5段階 (A:十分成果があった B:かなり成果があった C:一応の成果があった D:あまり成果がなかった E:成果がなかった)